※19.〔固定資産の減損関係〕
Ⅰ　減損を認識した固定資産
⑴　鹿島労災病院
ア　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要
用　途　病院
場　所　茨城県神栖市
種類及び帳簿価額　建物　帳簿価額　211,791,459円
イ　減損の認識に至った経緯
固定資産が使用されている範囲について、当該資産の使用可能性が著しく低下しており、当該資産の一部の使用が想定されていないため、減損を認識しております。
ウ　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

種　類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
建　　物	129,379,401円	—

エ　回収可能サービス価額
建物　売却見込みがないため、使用価値相当額により測定しており、使用価値相当額は、当該資産の帳簿価額に、当該資産につき使用が想定されていない部分以外の割合を乗じて算出した価格を用いております。
⑵　北海道中央労災病院せき損センター職員宿舎他１件
ア　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要
用　途　職員宿舎等
場　所　北海道美唄市他
種類及び帳簿価額　建物　帳簿価額　16,989,815円
イ　減損の認識に至った経緯
固定資産が使用されている範囲について、当該資産の使用可能性が著しく低下しており、当該資産の全部の使用が想定されていないため、減損を認識しております。
ウ　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

種　類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
建　　物	16,989,781円	—

エ　回収可能サービス価額
建物　正味売却価額としております。
正味売却価額の算定に当たっては、売却見込みがないため備忘価額を用いております。
⑶　旧九州労災病院他８件
ア　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要
用　途　病院跡地等
場　所　福岡県北九州市他
種類及び帳簿価額　建　物　帳簿価額　493,200円
土　地　帳簿価額　1,015,938,295円
イ　減損の認識に至った経緯
固定資産が使用されている範囲について、当該資産の使用可能性が著しく低下しており、当該資産の全部の使用が想定されていないため、減損を認識しております。
ウ　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

種　類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
建　　物	—	—
土　　地	—	568,020,027円

エ　回収可能サービス価額
建　物　正味売却価額としております。
正味売却価額の算定に当たっては、不動産鑑定評価額に基づいており、帳簿価額を下回っていないため、減損損失は計上しておりません。
土　地　正味売却価額としております。
正味売却価額の算定に当たっては、不動産鑑定評価額及び公示価格に基づいております。
⑷　労災リハビリテーション長野作業所
ア　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要
用　途　労災リハビリテーション作業所
場　所　長野県諏訪市
種類及び帳簿価額　建物　帳簿価額　110,161,097円
イ　減損の認識に至った経緯
固定資産が使用されている範囲について、当該資産の使用可能性が著しく低下しており、当該資産の全部の使用が想定されていないため、減損を認識しております。
ウ　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

種　類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
建　　物	—	110,161,077円

エ　回収可能サービス価額
建物　正味売却価額としております。
正味売却価額の算定に当たっては、売却見込みがないため備忘価額を用いております。
⑸　旧労災リハビリテーション福井作業所他１件
ア　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要
用　途　労災リハビリテーション作業所跡地
場　所　福井県鯖江市他
種類及び帳簿価額　建物等　帳簿価額　217,959,978円
土　地　帳簿価額　496,916,201円
イ　減損の認識に至った経緯
独立行政法人自らが、固定資産の全部につき使用しないという決定を行ったため、減損を認識しております。
ウ　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

種　類	損益計算書に計上した金額	損益計算書に計上していない金額
建　　物	—	195,482,999円
構　築　物	—	22,476,628円
土　　地	—	—